年間授業計画 様式

高等学校 令和７年度（１学年用） 教科　保健体育　科目　保健

教　科： 保健体育　　科　目： 保健　　単位数： 1 単位

対象学年組：第 1 学年　1 組～　8 組

教科担当者：1.6.8組（松田）2.3.4組（田村）5.7組（延藤）

使用教科書：（ 大修館書店「現代高等保健体育」 ）

教科　保健体育　の目標：

【知識及び技能】 各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに，技能を身に付けるようにする。

【思考力，判断力，表現力等】 運動や健康についての自他や社会の課題を発見し，合理的，計画的な解決に向けて思考し判断するとともに，他者に伝える力を養う。

【学びに向かう力，人間性等】 生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し，明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

科目　保健　の目標：

【知識及び技能】	【思考力，判断力，表現力等】	【学びに向かう力，人間性等】
個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに，技能を身に付けるようにする。	健康についての自他や社会の課題を発見し，合理的，計画的な解決に向けて試行し判断するとともに，目的や状況に応じて他社に伝える力を養う。	生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し，明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	単元　現代社会と健康 【知識及び技能】 現代社会と健康について，健康・安全について理解を深めるとともに，技能を身に付けるようにする。 【思考力，判断力，表現力等】 現代社会と健康に関する情報から課題を発見し，疾病等のリスクの軽減，生活の質の向上，健康を支える環境づくりなど，解決方法を関連付けて考え，適切な整備や解決方法を選択し，それらを説明することができるようにする。 【学びに向かう力，人間性等】 現代社会と健康について，自他の健康の保持増進や回復及び健康な社会づくりについての学習に主体的に取り組むことができるようにする。	・健康の考え方と成り立ち ・私たちの健康のすがた	【知識・技能】 国民の健康課題や健康の考え方は，国民の健康水準の向上や疾病構造の変化に伴ってかわってきていることを理解している。また，健康は，様々な要因の影響を受けながら，主体と環境の相互作用の下に成り立っていることを理解している。さらに，健康の保持増進には，ヘルスプロモーションの考え方を踏まえた個人の適切な意思決定や行動選択及び環境づくりがかかわることを理解している。 【思考・判断・表現】 現代社会と健康について課題を発見し，健康や安全に関する概念に着目して解決の方法を思考し判断するとともに，それらを表現している。	○	○		3
		・生活習慣病の予防と回復 ・がんの原因と予防 ・がんの治療と回復	【知識・技能】 健康の保持増進と生活習慣病などの予防と回復には，運動，食事，休養及び睡眠の調和のとれた生活の実践や疾病の早期発見，及び社会的な対策が必要であることを理解している。 【思考・判断・表現】 現代社会と健康について課題を発見し，健康や安全に関する概念に着目して解決の方法を思考し判断するとともに，それらを表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 現代社会と健康についての学習に主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	5
		・運動と健康 ・食事と健康 ・休養・睡眠と健康	【知識・技能】 健康の保持増進と生活習慣病などの予防と回復には，運動，食事，休養及び睡眠の調和のとれた生活の実践や疾病の早期発見，及び社会的な対策が必要であることを理解している。 【思考・判断・表現】 現代社会と健康について課題を発見し，健康や安全に関する概念に着目して解決の方法を思考し判断するとともに，それらを表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 現代社会と健康についての学習に主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	5
	定期考査			○	○		1
2学期	単元　現代社会と健康 【知識及び技能】 現代社会と健康について，健康・安全について理解を深めるとともに，技能を身に付けるようにする。 【思考力，判断力，表現力等】 現代社会と健康に関する情報から課題を発見し，疾病等のリスクの軽減，生活の質の向上，健康を支える環境づくりなど，解決方法を関連付けて考え，適切な整備や解決方法を選択し，それらを説明することができるようにする。 【学びに向かう力，人間性等】 現代社会と健康について，自他の健康の保持増進や回復及び健康な社会づくりについての学習に主体的に取り組むことができるようにする。	・喫煙と健康 ・飲酒と健康 ・薬物乱用と健康	【知識・技能】 喫煙と飲酒は，生活習慣病などの要因になることを理解している。また，薬物乱用は，心身の健康や社会に深刻な影響を与えられることから行ってはならないことを理解している。さらに，それらの対策には，個人や社会環境への対策が必要であることを理解している。 【思考・判断・表現】 現代社会と健康について課題を発見し，健康や安全に関する概念に着目して解決の方法を思考し判断するとともに，それらを表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 現代社会と健康についての学習に主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	5
		・現代の感染症 ・感染症の予防 ・性感染症，エイズとその予防	【知識・技能】 感染症の発生や流行には，時代や地域によって違いがみられることを理解している。また，その予防には，個人の取組及び社会的な対策を行う必要があることを理解している。 【思考・判断・表現】 現代社会と健康について課題を発見し，健康や安全に関する概念に着目して解決の方法を思考し判断するとともに，それらを表現している。	○	○		5
		・精神疾患の特徴 ・精神疾患からの予防 ・精神疾患からの回復	【知識・技能】 精神疾患の予防と回復には，運動，食事，休養及び睡眠の調和のとれた生活を実践するとともに，心身の不調に気づくことが重要であることを理解している。また，疾病の早期発見及び社会的な対策が必要であることを理解している。 【思考・判断・表現】 現代社会と健康について課題を発見し，健康や安全に関する概念に着目して解決の方法を思考し判断するとともに，それらを表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 現代社会と健康についての学習に主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	5
	定期考査			○	○		1
3学期	単元　安全な社会生活 【知識及び技能】 安全な社会生活について，健康・安全について理解を深めるとともに，技能を身に付けるようにする。 【思考力，判断力，表現力等】 安全な社会生活に関わる事情や情報から課題を発見し，自他や社会の危険の予測を基に，危険を回避したり，傷害の悪化を防止したりする方法を選択し，安全な社会の実現に向けてそれらを説明することができるようにする。 【学びに向かう力，人間性等】 現代社会と健康について，自他の健康の保持増進や回復及び健康な社会づくりについての学習に主体的に取り組むことができるようにする。	・事故の現状と発生要因 ・安全な社会の形成 ・交通における安全	【知識・技能】 安全な社会づくりには，環境の整備とそれに応じた個人の取組が必要であることを理解している。また，交通事故を防止するには，車両の特性の理解，安全な運動や歩行など適切な行動，自他の生命を尊重する態度，交通環境の整備がかかわることを理解している。さらに，交通事故には補償をはじめとした責任が生じることを理解している。 【思考・判断・表現】 安全な社会生活について，安全に関する原則や概念に着目して危険の予測やその回避の方法を考え，それらを表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 安全な社会生活についての学習に主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	5
		・応急手当の意義とその基本 ・日常的な応急手当 ・心肺蘇生法	【知識・技能】 適切な応急手当は，傷害や疾病の悪化を軽減できることを理解している。また，応急手当には，正しい手順や方法があることを理解している。さらに，応急手当は，傷害や疾病によって身体が時間の経過とともに損なわれていく場合があることから，速やかに行う必要があることや心肺蘇生法などの応急手当を適切に行うことを理解している。 【思考・判断・表現】 安全な社会生活について，安全に関する原則や概念に着目して危険の予測やその回避の方法を考え，それらを表現している。	○	○		5
							合計 40